東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所在職期間の業績一覧

（2007 年 9 月 1 日–2010 年 3 月 31 日）

亀井伸孝

2010 年 3 月 31 日

■受賞（2 件）

『手話の世界を訪ねよう』2009 年度厚生労働省社会保障審議会「児童福祉文化財」推薦図書に選定（2009 年 12 月 21 日）

『アフリカのろう者と手話の歴史: A・J・フォスターの「王国」を訪ねて』2007 年度国際開発学会奨励賞受賞（2007 年 11 月 24 日）

■単著（3 件）

亀井伸孝. 2010.『森の小さな〈ハンター〉たち: 狩猟採集民の子どもの民族誌』府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

亀井伸孝. 2009.『手話の世界を訪ねよう』(岩波ジュニア新書 630) 東京: 岩波書店.

亀井伸孝. 2008. *On va signer en Langue des Signes d'Afrique Francophone!* 府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

■編著（2 件）

亀井伸孝編. 2009.『遊びの人類学ことはじめ: フィールドで出会った〈子ども〉たち』京都: 昭和堂.

武田丈・亀井伸孝編. 2008.『アクション別フィールドワーク入門』京都: 世界思想社.

■書籍監修（1 件）

渡辺一夫 (著), 亀井伸孝 (監修). 2009.『体験取材！ 世界の国ぐに (42) カメルーン』東京: ポプラ社.

■辞典編纂（1 件）

亀井伸孝編. 2008. *DVD：Langue des Signes d'Afrique Francophone (LSAF).* 府中: 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

■辞典／事典執筆（2 件）

亀井伸孝. 入稿済.「手話言語」「アンドリュー・J・フォスター」伊谷純一郎ほか編『アフリカを知る事典』東京: 平凡社. xx-xx.

亀井伸孝. 2009.「手話」日本文化人類学会編『文化人類学事典』東京: 丸善. 502-503.

■分担執筆著書（9 件）

戸田美佳子・亀井伸孝. 印刷中.「カメルーンの障害者」嶋田義仁編『カメルーンを知る 60 章』東京: 明石書店.

亀井伸孝. 2010.「『子どもの民族誌』の可能性を探る: 狩猟採集民バカにおける遊び研究の事例」木村大治・北西功一編『森棲みの社会誌: アフリカ熱帯林の人・自然・歴史 II』京都: 京都大学学術出版会.

亀井伸孝. 2010.「実感されるろう文化: コミュニケーションの逸脱の事例」木村大治・中村美知夫・高梨克也編『インタラクションの境界と接続: サル・人・会話研究から』京都: 昭和堂. 110-121.

秋山なみ・亀井伸孝. 2009.「韓国語版への序」『手話でいこう: ろう者の言い分 聴者のホンネ』(韓国語版, ソ・ヘヨン訳) 韓国, ソウル: サミン.

亀井伸孝. 2009.「アメリカ手話とフランス語の接触が生んだ手話言語: フランス語圏西・中部アフリカ」梶茂樹・砂野幸稔編『アフリカのことばと社会: 多言語状況を生きるということ』東京: 三元社. 519-551.

亀井伸孝. 2009.「言語と身体の違いを越えて関係を構築する: アフリカのろう者コミュニティにて」箕浦康子編『フィールドワークの技法と実際 II: 分析・解釈編』京都: ミネルヴァ書房. 74-90.

亀井伸孝. 2008.「ろう者と手話 (アフリカ研究者にきいてみよう: インタビューで読むアフリカのいま)」山田肖子編『アフリカのいまを知ろう』(岩波ジュニア新書 588) 東京: 岩波書店. 135-152.

亀井伸孝. 2008.「ろう者における人間開発の基本モデル: アフリカのろう教育形成史の事例」森壮也編『障害と開発: 途上国の障害当事者と社会 (研究双書 No.567)』千葉: 日本貿易振興機構アジア経済研究所. 201-228.

亀井伸孝. 2007.「知識資源としての手話」ダニエルズ, クリスチャン編『知識資源の陰と陽 (『資源人類学』シリーズ第 3 巻)』東京: 弘文堂. 93-125.

■査読付き論文(3 件)

亀井伸孝. 2009.「フランス語圏アフリカ手話の研究: DVD 手話辞典制作と成果還元の課題」『民族紛争の背景に関する地政学的研究(LiCCOSEC)』(大阪大学世界言語研究センター) 8 (平成 20 年度報告書): 367-380.

亀井伸孝. 2009.「少数言語とフィールドワーク: 調査者のアクションと倫理の検討」(特集「アクションを待つフィールド」)『九州人類学会報』36: 14-25.

亀井伸孝. 2008.「カメルーンのろう者コミュニティ: アフリカろう者民族誌試論」『手話学研究』(日本手話学会) 17: 99-112.

■報告書・紀要論文(16 件)

亀井伸孝. 入稿済.「少数言語である手話の研究倫理をめぐる動向: 日本手話学会第 35 回大会報告」『語学研究所論集』(東京外国語大学語学研究所) 15: xx-xx.

亀井伸孝. 入稿済.「コートジボワールの障害者の生計: 公務員無試験採用制度の達成と課題を中心に」森壮也編『障害者の貧困削減: 開発途上国の障害者の生計 最終報告書』千葉: 日本貿易振興機構アジア経済研究所.

亀井伸孝・米田信子. 2009.「理解と進歩のためのアフリカ言語学: 第 6 回世界アフリカ言語学会議 (WOCAL 6) 参加報告」『アフリカ研究』(日本アフリカ学会): 45-47.

亀井伸孝. 2009.「日本手話学会第 35 回大会シンポジウム『手話研究のあり方を考える』報告」日本手話学会ホームページ (2009 年 12 月 15 日提出; 2010 年 1 月 4 日掲載).

亀井伸孝編. 2009.「特集・手話研究の倫理」『手話学研究』(日本手話学会) 18: 1-46. [特集全体の企画・編集]

亀井伸孝. 2009.「公務員無試験採用制度の達成と課題を中心に: コートジボワールの障害者の生計」『アジ研ワールド・トレンド』(日本貿易振興機構アジア経済研究所) 168 (2009.09): 28-31.

亀井伸孝. 2009.「ケアされる側の民族誌へ: 国際研究フォーラム『ライフデザインと福祉の人類学: 開かれたケア・交流空間の創出』に参加して」「ライフデザインと福祉 (well-being) の人類学」プロジェクト (代表・鈴木七美) 編『国際研究フォーラム報告書「ライフデザインと福祉 (well-being) の人類学: 開かれたケア・交流空間の創出」』吹田: 人間文化研究機構国立民族学博物館. 114-115.

亀井伸孝. 2009.「教職員対象研修会特別寄稿: 聞こえない学生のニーズを考える: ワークショップと事例で学ぶ教員の心構え」『佛教大学学生相談室年報』17 (2009.3): 31-36.

亀井伸孝. 2009.「世界の固有名詞手話の研究: 地名と人名の手話単語収集」社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所編『日本手話研究所第 7 回手話研究セミナー記録集』京都: 社会福祉法人全国手話研修センター. 17-24.

日本手話研究所外国手話研究部編. 2008.『海外のろう者・手話研究者との談話 (外国手話研究部資料)』京都: 全国手話研修センター.

亀井伸孝. 2008.「開発フィールドワークと言語的マイノリティ: アフリカの手話による調査の事例から」『第 19 回国際開発学会全国大会報告論文集』国際開発学会. 166-169.

亀井伸孝. 2008.「フィールドで考える: アフリカの手話のルーツを訪ねて」『月刊みんぱく』(国立民族学博物館) (2008 年 6 月号): 22-23.

亀井伸孝. 2008.「途上国障害者の生計研究のための調査法開発: 生態人類学と「障害の社会モデル」の接近」森壮也編『障害者の貧困削減: 開発途上国の障害者の生計 中間報告』千葉: 日本貿易振興機構アジア経済研究所. 31-47.

亀井伸孝. 2007.「Around the world: アフリカの手話の世界探訪 (3) ろう者の学校・カメルーン」『Teaching English Now』(三省堂) 10 (Fall 2007): 0 (表紙裏).

亀井伸孝. 2007.「フランス語圏のアメリカ手話: 西・中部アフリカの接触手話言語 (下)」『月刊言語』36(10) (2007.10): 90-97.

亀井伸孝. 2007.「フランス語圏のアメリカ手話: 西・中部アフリカの接触手話言語 (上)」『月刊言語』36(9) (2007.9): 68-74.

■書評(2 件)

亀井伸孝. 2010.「フィールドワークで明らかになる多様な『コーダ』の姿」書評『コーダの世界: 手話の文化と声の文化』(澁谷智子. 2009. 東京: 医学書院)」『図書新聞』2952 (2010 年 2 月 6 日): 5.

亀井伸孝. 2007.「言語圏α [ことばの書架]『少数言語としての手話』(斉藤くるみ. 2007. 東京: 東京大学出版会)」『月刊言語』36(11)

(2007.11): 118.

■ニュースレターなど（27 件）

亀井伸孝. 印刷中.「通訳者×文化人類学者 (5) フィールドノーツ」『翼』(日本手話通訳士協会) 218 (2010/04): xx-xx.

亀井伸孝. 2010.「通訳者×文化人類学者 (4) 普遍性」『翼』(日本手話通訳士協会) 218 (2010/03): 10-11.

亀井伸孝. 2010.「通訳者×文化人類学者 (3) ラポール」『翼』(日本手話通訳士協会) 217 (2010/02): 10-11.

亀井伸孝. 2010.「インタビュー: 異文化理解と手話学習」(インタビュア: 松田一志)『いくお～る』(ベターコミュニケーション研究会) 89 (2010/02): 16-25.

亀井伸孝. 2010.「通訳者×文化人類学者 (2) 参与観察」『翼』(日本手話通訳士協会) 216 (2010/01): 14-15.

亀井伸孝. 2009.「通訳者×文化人類学者 (1) フィールドワーク」『翼』(日本手話通訳士協会) 215 (2009/12): 10-11.

亀井伸孝. 2009.「私の人生を二度変えた師」百瀬邦泰さん追悼文集編集委員会編『百瀬邦泰追悼集』. 26-32.

亀井伸孝. 2009.「サンデーワイド: 文化のページ: 『多様な文化が光る「手話」の世界』」『聖教新聞』(2009/10/11 日曜版). 6.

亀井伸孝. 2009.「新書の「時の人」にきく（第 8 回）文化人類学的アプローチによる「手話・ろう文化」の理解とは: 文化人類学者 亀井伸孝氏」(2009 年 7 月 28 日インタビュー, 2009 年 9 月 15 日ウェブサイト掲載, 聞き手: 湯原葉子)『風』(連想出版).

亀井伸孝. 2009.「マクドかマックか: 手話通訳と方言（リレートーク 141)」『翼』(日本手話通訳士協会) 207 (2009/04): 18-20.

亀井伸孝. 2009.「アフリカの手話に出会うまで（インタビュー)」(インタビュア: 西井涼子)『Field＋（フィールドプラス)』(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所) 1 (2009.01): 26-29.

秋山なみ・亀井伸孝. 2009.「ろう者の目線 聴者の気づき」『NHK みんなの手話（2009 年 1 月-3 月)』東京: 日本放送出版協会. 74-76.

亀井伸孝. 2008.「講演会『大学生活と手話』を終えて」『KSKQ 一期一会』(全日本ろう学生懇談会) 2009 年 1 月号: 18-19.

亀井伸孝. 2008.「特別講演: アフリカろう教育の先駆者フォスターの足跡をたどって」『全聴教』(全国聴覚障害教職員協議会) 45: 18-29.

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「ろう者の目線 聴者の気づき」『NHK みんなの手話（2008 年 10 月-12 月)』東京: 日本放送出版協会. 74-78.

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「ろう者の目線 聴者の気づき」『NHK みんなの手話（2008 年 7 月-9 月)』東京: 日本放送出版協会. 74-76.

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「ろう者の目線 聴者の気づき」『NHK みんなの手話（2008 年 4 月-6 月)』東京: 日本放送出版協会. 74-78.

亀井伸孝. 2008.「マイノリティ研究と開発研究の出会い: 2007 年度国際開発学会奨励賞を受賞して」『アジア・アフリカ言語文化研究所通信』122 (2008.3): 11-12.

亀井伸孝. 2008.「フィールドワーカーの多芸さを味わう: 自著を語る『アクション別フィールドワーク入門』」『関学 COE メールマガジン』67 (2008/03/02).

亀井伸孝. 2008.「幸福日記（65）人類の幸福をてらいなく語る: 関学 COE の回顧と展望」『関学 COE メールマガジン』66 (2008/02/22).

亀井伸孝. 2008.「国際開発学会奨励賞を受賞して」『国際開発学会ニューズレター』19(1) (2008.1): 18.

亀井伸孝. 2008.「第 18 回国際開発学会全国大会セッション報告: セッション 9: アフリカ」『国際開発学会ニューズレター』19(1) (2008.1): 5-6.

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「ろう者の言い分 聴者のホンネ」『NHK みんなの手話（2008 年 1 月-3 月)』東京: 日本放送出版協会. 80-83.

亀井伸孝. 2007.「研究者インタビュー 第 13 回 亀井伸孝氏」(2007 年 11 月 21 日インタビュー, 2007 年 12 月 21 日ウェブサイト掲載, 聞き手: 山田肖子; 二井矢由美子）政策研究大学院大学（GRIPS）開発フォーラムウェブサイト「アフリカの森」.

亀井伸孝. 2007.「幸福と調査を考えるブックガイド:『現場主義の知的生産法』」『関学 COE メールマガジン』59 (2007.12.3).

亀井伸孝. 2007.「ささやかなマニフェスト」『アジア・アフリカ言語文化研究所通信』121 (2007.11): 28.

亀井伸孝. 2007.「幸福日記（46）調査者、ことばの海を泳ぐ」『関学 COE メールマガジン』53 (2007.10.2).

■編集スタッフ（1 件）

大塚和夫さんお別れの会編. 2009.『ありがとう: 社会人類学者大塚和夫の軌跡』府中: 大塚和夫さんお別れの会. [校正協力者]

■学会招待講演（2 件）

亀井伸孝. 2009.「フィールドワーク入門: よりよい理解と信頼関係のために」第 12 回日本聾史学会福岡大会（2009 年 12 月 20 日, 福岡市中央区: 福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ)).

亀井伸孝／エブナ・エトゥンディ・アンリ. 2008.「フランス語圏アフリカ手話（LSAF): その歴史・現状・未来」日本手話学会第 34 回大会基調講演（招待講演) (2008 年 9 月 15 日, 神戸市, 神戸研究学園都市大学交流推進協議会大学共同利用施設 Unity).

■学会発表（11 件）

Kamei, Nobutaka, Sanogo Yédê Adama et Tano Angoua Jean-Jacques. 2010. Promotion de la recherche sur la Langue des signes en Côte d'Ivoire (「コートジボワールにおける手話言語研究の振興」). Dans : le 5ème Colloque Annuel de l'Institut de Linguistique Appliquée (ILA), Université de Cocody « Linguistique ivoirienne : théories et pratique » (ココディ大学応用言語学研究所第 5 回年次大会「コートジボワールの言語学: 理論と実践」) (2010 年 2 月 25 日, コートジボワール共和国アビジャン市ココディ, ココディ大学応用言語学研究所).

亀井伸孝. 2009.「人類学と開発研究: マイノリティの人間開発に参与観察を活かす」第 8 回九州人類学研究会オータム・セミナー, セッション A「人類学を／で豊かにすること: 他領域との関係から人類学の拡張可能性を考える」(企画代表: 伊藤泰信) (2009 年 11 月 7 日, 福岡県飯塚市, サンビレッジ茜).

亀井伸孝. 2009. シンポジウム「手話研究のあり方を考える」企画・司会・解題. 日本手話学会第 35 回大会全体企画「わかり合える学会のために」（2009 年 10 月 31 日, 東京都目黒区, 東京大学駒場キャンパス).

Kamei, Nobutaka. 2009. DVD dictionary of Langue des Signes d'Afrique Francophone: Descriptive study of Creole ASL in French-speaking Africa. In: Workshop on Sign Languages in Africa, World Congress of African Linguistics 6 (WOCAL 6) (第 6 回世界アフリカ言語学会議) (2009 年 8 月 18 日, ドイツ, ケルン, ケルン大学).

亀井伸孝. 2009.「生計調査におけるフィールドワークの活用:
コートジボワールの障害者調査の事例」国際開発学会第 10 回春季大会（2009 年 6 月 6 日, 神奈川県藤沢市, 日本大学).

亀井伸孝. 2009.「生態人類学と『障害の社会モデル』」日本文化人類学会第 43 回研究大会（2009 年 5 月 30 日, 大阪市天王寺区, 大阪国際交流センター).

亀井伸孝. 2009.「コートジボワール共和国の障害者調査: 生計と労働」日本アフリカ学会第 46 回学術大会（2009 年 5 月 23 日, 東京都世田谷区, 東京農業大学).

亀井伸孝. 2008.「少数言語と研究者: 学ぶ、話す、暮らす」第 7 回九州人類学研究会オータム・セミナー, セッション A「アクションを待つフィールド」(企画代表: 飯嶋秀治) (2008 年 10 月 25 日, 福岡県飯塚市, サンビレッジ茜).

Kamei, Nobutaka. 2008. A descriptive study of creole ASL in French-speaking West Africa (フランス語圏西アフリカにおけるクレオールアメリカ手話の記述的研究). In: The 18th International Congress of Linguists (CIL18) (第 18 回国際言語学者会議), Workshop "Language diversity: From the perspective of descriptive linguistics" (2008 年 7 月 24 日, 大韓民国ソウル市, 高麗（コリョ）大学).

亀井伸孝. 2008. 分科会「アクションというフィールド」日本文化人類学会第 42 回研究大会（2008 年 6 月 1 日, 京都市左京区, 京都大学) (分科会代表者).

亀井伸孝. 2008.「アフリカの手話言語に関するデータベースの構築」日本アフリカ学会第 45 回学術大会（2008 年 5 月 24-25 日, 京都市伏見区, 龍谷大学).

■研究会発表・講演など（52 件）

亀井伸孝. 2010.「アジア・アフリカ手話言語情報室（AASL）の構築と展望」AA 研フォーラム「研究者どうしのネットワークを育む場としての AACoRE: AA Collaborative Research Environment のご紹介」(2010 年 3 月 11 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

Kamei, Nobutaka. 2010. Rapport de la Recherche sur la langue des signes et la communauté des sourds en Côte d'Ivoire : février - mars 2010 (「コートジボワールにおける手話言語とろう者コミュニティに関する調査報告: 2010 年 2-3 月」). Dans : la réunion à la Direction de la Promotion des Personnes Handicapées (DPPH), Ministère de la Famille, de la Femme et des Affaires Sociales, République de Côte d'Ivoire (コートジボワール共和国家庭・女性・社会福祉省障害者福祉局における会議) (2010 年 3 月 4 日, コー

トジボワール共和国アビジャン市プラトー, 家庭・女性・社会福祉省障害者福祉局).

Kamei, Nobutaka. 2010. Conseils pour les stagiaires de la langue des signes (「手話学習者のみなさんへのアドバイス」). Dans : la classe de la "Communication gestuelle (formateur : Sanogo Yédê Adama)," Institut National de Formation Sociale (INFS) (国立社会福祉研修所の講義「ジェスチャー・コミュニケーション」(講師: Sanogo Yédê Adama) の一部として) (2010 年 3 月 1 日, コートジボワール共和国アビジャン市ココディ, 国立社会福祉研修所).

Kamei, Nobutaka. 2010. Recherche sur la langue des signes en Afrique francophone : 1997-2010 (「フランス語圏アフリカにおける手話言語調査: 1997-2010 年」). Dans : la réunion avec les présidents de deux associations des sourds en Côte d'Ivoire (コートジボワールのふたつのろう者協会の会長との会議) (2010 年 2 月 28 日, コートジボワール共和国アビジャン市ヨプゴン, ホテル・キミ).

Kamei, Nobutaka. 2010. Pour commencer le projet du dictionnaire de la langue des singes (「手話言語辞典プロジェクトを始めるために」). Dans : la petite formation pour les chercheur sourds sur la langue des signes (手話研究を行うろう者のための小研修会) (2010 年 2 月 26-27 日, コートジボワール共和国アビジャン市ヨプゴン, ホテル・キミ).

亀井伸孝. 2010.「少数言語である手話の研究倫理をめぐる動向: 日本手話学会第 35 回大会報告」東京外国語大学語学研究所 2009 年度第 17 回 Luncheon Linguistics (2010 年 1 月 13 日, 東京都府中市, 東京外国語大学語学研究所).

亀井伸孝. 2010.「少数言語である手話の研究倫理をめぐる動向: 日本手話学会第 35 回大会報告」東京外国語大学語学研究所 2009 年度第 17 回 Luncheon Linguistics (2010 年 1 月 13 日, 東京都府中市, 東京外国語大学語学研究所).

亀井伸孝. 2009.「手話の世界探訪 (1) 手話という言語」オリエントクラブ (2009 年 12 月 18 日, 東京都港区, 国際文化会館).

亀井伸孝. 2009.「異文化理解教育としての手話科目: 文化人類学の視点」関西学院大学総合教育研究室研究プロジェクト「日本手話-日本語バイリンガルの育成」大学における手話教育シンポジウム (2009 年 12 月 6 日, 大阪市北区, 関西学院大学梅田キャンパス).

亀井伸孝. 2009.「アフリカ手話言語研究の潮流: 世界アフリカ言語学会議（WOCAL）参加報告を中心に」第 6 回関西日本手話研究会 (2009 年 12 月 6 日, 大阪市北区, 関西学院大学梅田キャンパス).

亀井伸孝. 2009.「異文化理解教育としての手話科目: 文化人類学の視点」お茶の水女子大学手話学セミナー「大学における手話教育のあり方について」(2009 年 11 月 30 日, 東京都文京区, お茶の水女子大学).

亀井伸孝. 2009.「少数言語としての手話、少数文字としての点字: 多数派との共存のための戦略」企画展「点字の考案者ルイ・ブライユ生誕 200 年記念・・・点天展・・・」関連国際シンポジウム「点字力の可能性: 21 世紀の新たなルイ・ブライユ像を求めて」セッション IV「多文化共生社会の中の点字」(主催: 広瀬浩二郎) (2009 年 11 月 23 日, 大阪府吹田市: 国立民族学博物館).

亀井伸孝. 2009.「手話とろう者の文化人類学: アフリカと日本の比較」関東聴覚障害学生懇談会講演会 (2009 年 10 月 18 日, 東京都港区: 東京都障害者福祉会館).

亀井伸孝. 2009.「手話で学ぶアフリカ入門: 人類の誕生からオバマ新大統領まで」多摩市聴覚障害者協会・永山公民館共催講演会「聴覚障がい者教養講座: 聞こえない世界を理解しよう！」(2009 年 9 月 12 日, 東京都多摩市, 永山公民館).

亀井伸孝. 2009.「コートジボワールの障害者の生計調査: 公務員無試験採用制度を中心に」アフリカ日本協議会 (AJF)・DPI 日本会議合同学習会 (2009 年 7 月 25 日, 東京都千代田区, ちよだボランティアセンター).

亀井伸孝. 2009.「手話会話の場における適切なふるまい」インタラクション研究会 (2009 年 6 月 14 日, 京都市左京区, 京都大学稲盛財団記念館).

亀井伸孝. 2009.「コートジボワール共和国の障害者調査: 生計と労働」第 9 回〈リスクと公共性〉研究会 (2009 年 4 月 28 日, 京都市左京区, 京都大学川端キャンパス).

亀井伸孝. 2009.「フランス語圏アフリカ手話 DVD 手話辞典の制作」第 6 回手話で語る手話言語学 (2009 年 3 月 28 日, 東京都港区, 慶応義塾大学三田キャンパス).

亀井伸孝・小國和子. 2009.「テーマ解題」ワークショップ「フィールドワークから人々とつながる: 現場から生まれるアクションとファシリテーション」日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センターシンポジウム「アジア福祉社会開発の方法」(2009 年 3 月 18 日, 名古屋市中区: 日本福祉大学名古屋キャンパス).

亀井伸孝. 2009.「アフリカのろう者: 教育・運動・文化とろう者たちの権利」広島県ろうあ連盟ほか主催・第 54 回広島県耳の日記念大会記念講演 (2009 年 3 月 1 日, 広島県三原市, 三原市市民福祉会館).

亀井伸孝. 2009.「アフリカの手話の世界」第 6 回堺市手話通訳者研修会 (2009 年 2 月 10 日, 大阪府堺市北区, 堺市北区役所).

亀井伸孝. 2009.「アフリカの手話の辞典をつくる」府中市教養セミナー・東京外国語大学連携講座「アフリカの人々、その生活と歴史」

第 4 回 (2009 年 2 月 6 日, 東京都府中市: 府中市生涯学習センター).

秋山なみ・亀井伸孝. 2009.「ろう者の目線 聴者の気付き」広島市ろうあ協会東区支部・広島市東区手話サークル連絡会共催講演会 (2009 年 2 月 1 日, 広島市東区, 広島市東区地域福祉センター).

亀井伸孝・秋山なみ. 2009.「異文化としてろう者を学ぶ」群馬大学教育学部地域貢献事業講演会 (2009 年 1 月 25 日, 群馬県前橋市, 群馬大学).

亀井伸孝. 2009.「アフリカの手話とろう者の世界」アフリカ日本協議会「アフリカひろば」(2009 年 1 月 24 日, 東京都目黒区: 東京大学駒場ファカルティハウス).

亀井伸孝. 2009.「研究者の属性とフィールドワーク: 武田丈報告『参加型アクションリサーチによるフィリピン女性移住労働者たちのエンハワメント: 実践と研究を行き来する』へのコメント」「開発ファシリテーション&フィールドワーク (FAFID)」第 6 回勉強会 (2009 年 1 月 22 日, 名古屋市中区: 日本福祉大学名古屋キャンパス).

秋山なみ・亀井伸孝. 2009.「手話でいこう: ふたりのホンネ」社団法人兵庫県聴覚障害者協会主催・第 35 回兵庫県ろうあ者新年大会 兼成人祝いのつどい (2009 年 1 月 18 日, 兵庫県明石市, 明石市立西部市民会館).

亀井伸孝. 2009.「手話で学ぶアフリカ入門: 人類の誕生からオバマ新大統領まで」東京都聴覚障害者連盟幹部研修会 (2009 年 1 月 11 日, 東京都中野区, 中野区勤労福祉会館).

Kamei, Nobutaka. 2008. The livelihood of people with disabilities in West Africa: Case of Côte d'Ivoire. In: International Workshop "Poverty reduction for the disabled: Livelihood of the disabled in developing countries" (「障害者の貧困削減：開発途上国の障害者の生計」研究会国際ワークショップ) (2008 年 11 月 29 日, 千葉市美浜区, 日本貿易振興機構アジア経済研究所).

亀井伸孝. 2008.「開発フィールドワークと言語的マイノリティ: 調査・ラポール・アクション」「開発ファシリテーション&フィールドワーク (FAFID)」第 4 回勉強会 (2008 年 11 月 26 日, 名古屋市中区, 日本福祉大学名古屋キャンパス).

亀井伸孝. 2008.「フランス語圏アフリカ手話の研究: 少数言語・調査・政治」大阪大学世界言語研究センター地政学プロジェクトアフリカ班第 4 回研究会; 日本アフリカ学会 2008 年度関西支部第 2 回例会 (2008 年 11 月 24 日, 大阪府豊中市: 千里ライフサイエンスセンタービル).

亀井伸孝. 2008.「コートジボワールの障害をもつ人びとと労働、政策: 2008 年アビジャン調査報告」日本貿易振興機構アジア経済研究所「障害者の貧困削減: 開発途上国の障害者の生計」研究会 (2008 年 11 月 15 日, 千葉市美浜区, 日本貿易振興機構アジア経済研究所).

亀井伸孝. 2008.「大学生活と手話: 手話言語と音声言語のよりよい共存のために」関東ろう学生懇談会手話言語推進部講演会 (2008 年 11 月 9 日, 東京都杉並区: 杉並障害者福祉会館).

亀井伸孝. 2008.「ろう者および手話通訳者との小懇談会」(2008 年 10 月 19 日, コートジボワール共和国アビジャン市ヨプゴン, Eglise CMA de SIDECI).

亀井伸孝. 2008.「特集の趣旨『実践の人類学 パート II: アクションから見える調査の未来』」第 56 回現代人類学研究会 (2008 年 9 月 27 日, 東京都目黒区, 東京大学).

亀井伸孝. 2008.「西・中部アフリカろう文化紀行: カメルーン、ガボン、ベナン、ガーナ、ナイジェリア」2008 年度言語研修「フランス語圏アフリカ手話」, 文化講演「アフリカの手話の世界」シリーズ第 5 回 (2008 年 9 月 2 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

亀井伸孝. 2008.「アフリカろう教育の先駆者フォスターの足跡をたどって」全国聴覚障害教職員協議会・第 17 回全国聴覚障害教職員シンポジウム神奈川大会特別講演 (2008 年 7 月 31 日, 横浜市中区, 横浜市開港記念会館).

亀井伸孝・青木悠一. 2008.「フランス語圏アフリカ手話の DVD 動画辞典・教材の開発」東京外国語大学 AA 研フォーラム (2008 年 7 月 16 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

亀井伸孝. 2008.「フィールドワークの効用: サルの観察から実践人類学まで」東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所フィールドサイエンス研究企画センター第 4 回コロキアム「文理越境型フィールドサイエンスの可能性」(2008 年 7 月 10 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

亀井伸孝. 2008.「教職員のためのフランス語圏アフリカ手話ミニ講座」(2008 年 7 月 1 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「手話でいこう」山口県聴覚障害者福祉協会後援会講演会 (2008 年 4 月 13 日, 山口県山口市, 山口県聴覚障

害者情報センター).

亀井伸孝. 2008.「人類の幸福からアクションへ: ワークショップ 4 年間の軌跡と展望」関西学院大学 21 世紀 COE プログラムワークショップ「多文化と幸せ」(2008 年 3 月 17 日, 大阪市, 関西学院大学大阪梅田キャンパス).

亀井伸孝. 2008.「世界の固有名詞手話の研究: 地名と人名の手話単語収集」日本手話研究所第 7 回手話研究セミナー (2008 年 2 月 3 日, 京都市, 全国手話研修センターコミュニティ嵯峨野).

亀井伸孝. 2008.「フランス語圏アフリカ手話の言語調査: 2007 年 10-11 月カメルーン調査報告」東京外国語大学 AA 研フォーラム (2008 年 1 月 31 日, 東京都府中市, 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所).

秋山なみ・亀井伸孝. 2008.「手話でいこう」平塚市手話サークル七夕会創立 30 周年記念式典講演 (2008 年 1 月 19 日, 神奈川県平塚市, 平塚市民センター).

亀井伸孝. 2008.「途上国障害者の生計研究のための調査法開発: 生態人類学と『障害の社会モデル』の接近」日本貿易振興機構アジア経済研究所「障害者の貧困削減: 開発途上国の障害者の生計」研究会第 12 回研究会 (2008 年 1 月 12 日, 千葉市美浜区, 日本貿易振興機構アジア経済研究所).

亀井伸孝. 2007.「聞こえない学生のニーズを考える: ワークショップで学ぶ講義保障」佛教大学第 10 回サポートの必要な学生たちへの理解を深める研修会 (教職員対象研修会) (2007 年 12 月 6 日, 京都市北区, 佛教大学).

秋山なみ・亀井伸孝. 2007.「手話でいこう: ろう者の言い分 聴者のホンネ」厚木市手話サークルあゆの会創立 30 周年記念大会・記念講演 (2007 年 11 月 25 日, 神奈川県厚木市, 厚木市総合福祉センター).

亀井伸孝. 2007.「アフリカのろう教育と手話の歴史: 文化人類学と開発実践の交差点」第 1 回ヤウンデセミナー (2007 年 11 月 10 日, カメルーン共和国中部州ヤウンデ市バストス).

亀井伸孝. 2007.「多言語社会への想像力と調査力: 単一言語社会像を越えて」関西学院大学 2007 年度 COE プログラム連続シンポジウム「大学院における社会調査教育はどうあるべきか (第 3 回) 社会調査と言語」(2007 年 10 月 13 日, 兵庫県西宮市, 関西学院大学).

亀井伸孝. 2007.「途上国障害者の生計研究における質的調査の役割: 寄与と課題」日本貿易振興機構アジア経済研究所「障害者の貧困削減: 開発途上国の障害者の生計」研究会第 9 回研究会 (2007 年 10 月 8 日, 千葉市美浜区, 日本貿易振興機構アジア経済研究所).

亀井伸孝. 2007.「ワークショップ『音のない講義』」山口大学セミナー (2007 年 9 月 18 日, 山口県山口市, 山口大学熊野荘).

■東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所での業務（6 件）

言語研修「フランス語圏アフリカ手話（LSAF)」教材作成・主任講師（2008 年 8 月 4 日-9 月 5 日）

アジア・アフリカ言語文化叢書 49『森の小さな〈ハンター〉たち: 狩猟採集民の子どもの民族誌』刊行（2010 年 2 月）

共同研究プロジェクト「多言語状況の比較研究」共同研究員（2008 年度-）

共同研究プロジェクト「人類社会の進化史的基盤研究（2)」共同研究員（2009 年度-）

文化動態ユニットメンバー, 研究会「行動論からの心身論へのアプローチ」主催（2008 年 12 月 14 日）

データベース「アジア・アフリカ手話言語情報室」構築（2007 年 9 月 5 日-）

■教育活動: 2009 年度（8 件）

立教大学全学共通カリキュラム「手話と人権を考える」2009 年度前期

立教大学全学共通カリキュラム「ボランタリーアクティビティー」2009 年 6 月 16 日ゲストスピーカー

東京外国語大学留学生日本語教育センター「多文化コミュニケーション」2009 年 6 月 12 日, 26 日ゲスト講師

東京外国語大学外国語学部「国際関係とアフリカ地域」2009 年 7 月 6 日ゲスト講師

日本福祉大学国際福祉開発学部「異文化理解」2009 年 7 月 3 日ゲスト講師

兵庫教育大学大学院海外協力教育プログラム「特別支援教育開発論」2009 年 7 月 22 日ゲストスピーカー

立教大学観光学部「言語と文化（日本語)」2009 年 10 月 16 日ゲストスピーカー

世田谷福祉専門学校手話通訳学科「手話特別関連講座」2009 年 12 月 9 日ゲスト講演

■教育活動: 2008 年度（4 件）

立教大学全学共通カリキュラム「手話と人権を考える」2008 年度前期

北九州市立大学文学部「人類学概論」2008 年 10 月 27 日外部講師

日本福祉大学国際福祉開発学部「基礎演習」2008 年 11 月 27 日ゲスト講師

日本福祉大学通信教育部「障害と開発 III」2008 年 12 月 7 日スクーリング外部講師

■教育活動: 2007 年度（2 件）

大阪大学外国語学部「アフリカ社会特殊講義 b」第 2 期集中（2008 年 2 月）

山口大学人文学部／人文科学研究科「現代政治社会論／現代政治社会変動論」前期集中（2008 年 9 月）

■海外調査（4 件）

コートジボワール共和国における人類学的調査, 2010 年 2 月-3 月, テーマ: ろう者コミュニティと手話言語（科研費基盤（B)（川田順造)); 科研費若手研究（A))

コートジボワール共和国における人類学的／開発学的調査, 2008 年 10 月, テーマ: 障害者の生計と労働（アジア経済研究所委託調査)

カメルーン共和国における人類学的／言語学的調査, 2008 年 2 月-3 月, テーマ: ろう者コミュニティと手話言語（科研費若手研究（B))

カメルーン共和国における人類学的／言語学的調査, 2007 年 10 月-11 月, テーマ: ろう者コミュニティと手話言語（東京外国語大学 AA 研言語研修)

■書評・報道（45 件）

『熊本日日新聞』(2010 年 4 月 4 日予定)『森の小さな〈ハンター〉たち』書評.

『週刊朝日』(2010 年 4 月 9 日増大号) p.142.『森の小さな〈ハンター〉たち』書評.

『読売新聞』「本: よみうり堂」2010 年 3 月 14 日（日）朝刊. p.14.『森の小さな〈ハンター〉たち』書評.

『いくお～る』89 (2010/02) 「インタビュー「異文化理解と手話学習」文化人類学者　亀井伸孝氏」対談記事.

『教養学部報』(東京大学教養学部）第 526 号（2010 年 1 月 6 日): 1 ページ.「手話学研究の未来に向けて: 日本手話学会研究大会報告」日本手話学会において主催したシンポジウムの紹介.

『毎日新聞』2009 年 12 月 24 日朝刊. 18 ページ.「＋α大阪発（木: 文化・文芸) Special Note」「点字を文化として再考　文化人類学

者らが議論: 一般の文字と優劣の比較やめ　言語の多様性 理解を」国立民族学博物館国際シンポジウムにおける発表の紹介.

『毎日新聞』2009 年 11 月 29 日朝刊. p.8.『手話の世界を訪ねよう』書評.

四谷大塚「全国統一小学生テスト」 (2009/11/03) 国語問題　第 7 問で『手話の世界を訪ねよう』が問題文として出題.

『月刊言語』(大修館書店) 38(11) (2009 年 11 月号): 97.「言語圏 α: ことばの書架: 『手話の世界を訪ねよう』」書評.

『働く広場: 障害者と雇用』(独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 (JEED)) 385 (2009 年 10 月号): 31.『手話の世界を訪ねよう』書評.

『聖教新聞』(2009/10/11 日曜版). 6.「サンデーワイド: 文化のページ: 『多様な文化が光る「手話」の世界』」寄稿.

『手話学研究』(日本手話学会) 18 (2009 年 10 月): 65-69.『手話の世界を訪ねよう』書評.

『逓信協会雑誌』(財団法人逓信協会) 1180 (2009 年 9 月号): 17.「ブックレビュー: 亀井伸孝著 手話の世界を訪ねよう」書評.

WEB マガジン『風』(2009/09/15), 「新書の「時の人」にきく (第 8 回) 文化人類学的アプローチによる「手話・ろう文化」の理解とは」インタビュー記事.

『いくお～る』(ベターコミュニケーション研究会) 86 号 (2009 年 8 月): 42.「図書紹介 (BOOKS INFORMATION)「新書 手話の世界を訪ねよう」」書評.

『朝日新聞』2009 年 8 月 14 日朝刊 p.2.「ひと: 手話の世界に魅せられた文化人類学者: 亀井伸孝さん」インタビューにもとづく人物紹介記事.

『毎日新聞』2009 年 7 月 27 日夕刊 p.4.「『岩波ジュニア新書』が創刊 30 周年: 全国書店で記念フェア」『手話の世界を訪ねよう』紹介.

山陰放送ラジオ (2009/07/27), 「ご近所わいど　今日もハレルヤ！」 (8:20-10:45)『手話の世界を訪ねよう』紹介.

『文化人類学』(日本文化人類学会) 74-1: 190-193.「書評『知識資源の陰と陽』」書評.

『愛知県手話通訳士協会』16 (2009 年 7 月会報, 2009/07/10) 社団法人日本手話通訳士協会愛知県支部 (愛知県手話通訳士協会) 役員会. 7 ページ.「おすすめの本・DVD『手話の世界を訪ねよう』」書評.

『自然・ひと・体験』(日本野外教育学会ニュースレター) 49 号 (2009).『遊びの人類学ことはじめ』書評.

『日本経済新聞』(2009 年 7 月 19 日朝刊, 23 ページ「読書」)『遊びの人類学ことはじめ』書評.

毎日新聞ユニバーサロン (2009 年 2 月 17 日)「文化人類学事典に初めて手話の項目--ろう文化理解への広がり期待」丸善『文化人類学事典』紹介.

NHK ラジオ国際放送 (2009 年 2 月 6 日), 「アフリカの手話」アジア・アフリカ言語文化研究所での言語研修を含むアフリカの手話研究のことが、世界 17 の言語で放送.

デフニュース (2008/11/13) [DEAF-NEWS:07012], 「「フランス語圏アフリカ手話」関連報道と報告」報道の紹介、最終報告書紹介.

毎日新聞ユニバーサロン (2008/10/10), 「《フランス語圏アフリカ手話》カメルーンのろう者が東京外語大で講義」言語研修事業の紹介.

The Daily Yomiuri (September 11, 2008): page 14.Sign language from Africa、言語研修事業の紹介.

デフニュース (2008/08/13) [DEAF-NEWS:06749], 公開講演会「ケニアのろう者コミュニティ」事業紹介と受講生募集.

毎日新聞ユニバーサロン (2008/08/11), 公開講演会「ケニアのろう者コミュニティ」事業紹介と受講生募集.

The Daily Yomiuri (June 5th, 2008) page: 14. Lectures on Central Asian languages, African sign language、事業紹介と受講生募集.

IFE FOUNDATION / NPO 法人 IFE「アフリカニュース」(2008/06/01)「日本アフリカ学会　第 45 回学術大会開催」DVD 手話辞典の紹介.

『読売新聞』2008 年 5 月 30 日朝刊. 30 ページ (多摩版).「アフリカ手話の研修: 8～9 月 外語大が参加者募集」事業紹介と受講生募集.

『毎日新聞』2008 年 5 月 20 日朝刊. 26 ページ (東京版).「東京外大 AA 研　アフリカの手話学ぼう: 現地ろう者講師に 8 月　市民からも受講者募集」事業紹介と受講生募集.

毎日新聞ユニバーサロン (2008/05/16), 「現地のろう者が東京外語大で講義--フランス語圏アフリカ手話受講生を募集」事業紹介と受講生募集.

デフニュース (2008/05/15)「アフリカ手話の報道」事業紹介.

大学通信 (2008/05/13)「東京外大が日本で初めてアフリカのろう者の講師を招聘し、「フランス語圏アフリカ手話」の語学研修を実施」事業紹介と受講生募集.

大学プレスセンター (2008/05/13), 「東京外大が日本で初めてアフリカのろう者の講師を招聘し、「フランス語圏アフリカ手話」の語学

研修を実施」事業紹介と受講生募集.

デフニュース (2008/04/21) 言語研修「フランス語圏アフリカ手話」事業紹介と受講生募集.

『社会と調査』(一般社団法人社会調査協会) 2 (2009/03): 98.『アクション別フィールドワーク入門』書評.

『障害学研究』(障害学会) 3 (2007): 191-200.『アフリカのろう者と手話の歴史』書評.

『西アフリカ研究会メルマガ』2008 年 03 月号 No.0018, 『アフリカのろう者と手話の歴史』書評.

『アフリカ研究』(日本アフリカ学会) 71 (2007.12): 151-152.『アフリカのろう者と手話の歴史』書評.

『社会学評論』(日本社会学会) 58(3): 386-387.『アフリカのろう者と手話の歴史』書評.

『アフリカレポート』(アジア経済研究所) 2007 年 9 月号 (No.45): 56 ページ (資料紹介).『アフリカのろう者と手話の歴史』書評.

NHK「みんなの手話」(2007/09/01; 09/08), 「しゅわしゅわワールド」『手話でいこう』紹介.

■科研費補助金研究代表者（2 件）

日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究（A)）研究代表者, 2009 年 4 月-2013 年 3 月「ろう者の人間開発に資する応用言語人類学的研究: アフリカ諸国の手話言語と社会の比較」(2009 年度採用, No.21682005, 研究代表者: 亀井伸孝)

文部科学省科学研究費補助金（若手研究（B)）研究代表者, 2005 年 4 月-2008 年 3 月「アフリカにおけるろう教育の形成史とその影響に関する応用人類学的研究」(2005 年度採用, No.17720232, 研究代表者: 亀井伸孝)

■科研費補助金研究分担者（1 件）

日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究（B), 海外学術）研究分担者, 2009 年 4 月-「アフリカ無形文化遺産存続の条件を探る」(2009 年度採用, No.21401040, 研究代表者: 川田順造［神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員])

■そのほかの外部資金、出版事業など（3 件）

海外発表促進助成（財団法人日本科学協会), 2008 年 7 月, A Descriptive Study of Creole ASL in French-Speaking West Africa. In: the 18th International Congress of Linguists (Seoul, Republic of Korea)

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2008 年 5 月-2010 年 3 月, アジア・アフリカ言語文化研究叢書 49『森の小さな〈ハンター〉たち』

関西学院大学社会学研究科 21 世紀 COE プログラム, 2007 年 5 月-2008 年 3 月『アクション別フィールドワーク入門』(武田丈・亀井伸孝共編)

■学会における活動（1 件）

日本手話学会編集委員会委員（2009 年度-)

■そのほかの委託研究など（7 件）

国立民族学博物館・機関研究研究員「支援の人類学: グローバルな互恵性の構築に向けて」(研究代表：鈴木紀)

トヨタ財団研究助成プログラム研究協力者「人間開発のための手話研究」(代表: 宮本律子)

全国手話研修センター日本手話研究所・研究員

大阪大学アフリカ地域研究グループ・客員研究員

関西学院大学・COE 研究協力者／先端社会研究所兼任研究員

日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センター・客員研究所員

日本貿易振興機構アジア経済研究所・研究会委員

以上